### 環境型除菌洗浄剤クリア★ファイブ使用マニュアル

### 外食産業 厨房用













CBカンパニーグループ

北海道食肉消費研究会有限会社

# 必要量だけを作る場合の使用分量早見表



●品名:環境型除菌洗浄剤クリア\*ファイブ (1kgボトル) 30g計量スプーン付

| 100 倍          | 200 倍 | 300 倍  | 500 倍 | 800 倍 | 1000 倍 | 作る量<br>使用濃度 |  |
|----------------|-------|--------|-------|-------|--------|-------------|--|
| → クリアファイブ使用量 → |       |        |       |       |        |             |  |
| 10g            | 5g    | 3.3g   | 2g    | 1.3g  | 1g     | 1 NX        |  |
| 20g            | 10g   | 6.6g   | 4g    | 2.5g  | 2g     | 2 الم       |  |
| 50g            | 25g   | 17g    | 10g   | 6.5g  | 5g     | 5 yy        |  |
| 100g           | 50g   | 33.3g  | 20g   | 12.5g | 10g    | الرم 10     |  |
| 500g           | 250g  | 166.6g | 100g  | 62.5g | 20g    | 7% 05       |  |

※1kg ボトル内に30g計量スプーンが入っています。

※微計量の目安として、調理用小さじ1杯で 約3gです。

| _ |
|---|
| 称 |
| 埘 |
| _ |
|   |

- ・汚れに対してパワフルな洗浄力と脱脂力を発揮します。(洗浄物から汚垢を分離させ剥がします。) 洗浄し同時に脱酸ができるので、衛生管理としての洗浄剤として対応できます。食品加工工場、医療施設等。) 油脂系 (動物性、植物性、鉱物油)の汚れ、タンパク質、菌糸類(カビ)、細菌等の洗浄除去に優れた効果を発揮。 JJS K 3370 指標洗剤\*の2 6の洗浄力がらります。(公式 370 指標洗剤\*の2 6の洗浄力がらります。(公式 370 指標洗剤=直鎖アルキレペンダンスルメン酸トリウム:LAS)・洗浄方法により、2 次効果・3 次効果が得られます。 きまざまな用途に使用可能なため、多種類の洗浄剤を1 本化することができ、大幅なコストダウンが実現できます。さまざまな用途に使用可能なため、多種類の洗浄剤を1 本化することができ、大幅なコストダウンが実現できます。 選擇保護を実現、(生分様底で38 日後 90%以上) 00の 化学品が1~57対域に準拠。 原料には毒性の高い界面活性剤(LAS・ABS・AOS 等)は使用しておりません。

### POINT

 $\Theta$ 

- 洗浄剤(粉末)は、必ず『ぬるま湯』で完全に溶かしてからご使用ください。
- 0 油汚れのひどいものには、200~500 倍濃度での浸けこみ洗浄が効果的です。 ※但し、アルミ製品は、浸け込み時間によって変色する恐れがありますので、短時間で洗浄を行ってください。
- $\omega$ 浸け込みが不可能な箇所(回転釜や調理台等)には、スプレーボトルを用いてご使用ください。 その場合、10L スクエアタンクに 100 倍濃度水溶液を作っておくとスプレーボトルを使う際、濃度別の洗浄液を作るのにとても便利です。 ※10L スクエアタンク及び、スプレーボトルでの使用方法は次頁を参照。



●品名:10L スクエアタンク(活栓付)



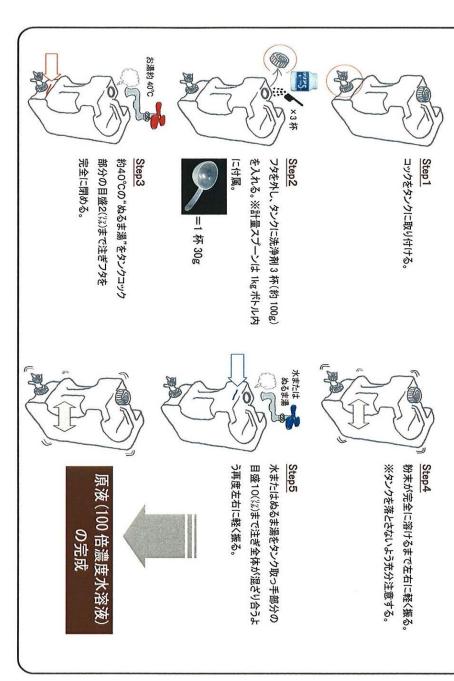
●品名:スプレ-ーボトル 500ml

- 4 10L スクエアタンクに作った原液(100 倍濃度水溶液)は、洗浄力の低下を防ぐため約1週間で使い切ってください。
- (5) 泡が殆ど出ないので気になりますが、 洗浄されていますので問題はありません。
- 6 シンクで使用した洗浄液は"捨てずに"床面・排水溝"等の清掃にご利用ください。

## 10Lスクエアタンク(活栓付)の活用例

## 原液(100 濃度水溶液)の作り方

[洗浄剤(粉末)は、必ず「ぬるま湯」で完全に溶かしてから使用してください。原液濃度=100 倍(1%)]



### -ボトルの活用例

### 濃度別溶液の作り方

[10L スクエアタンクで作った原液を、下図の要領で濃度別の洗浄液を作り、清掃箇所によって使い分けます。]



北海道食肉消費研究会有限会社

### 厨房内の清掃 ~油汚れには浸け込み洗浄が効果的です~



- ●予め、10L タンクに 100 倍濃度水溶液を作っておくと便利です。 100 倍濃度水溶液を「原液」と考えます。
- ●シンク内で洗浄を行えない物には、\*\*スプレーボトルを準備し 100 濃度水溶液(原液)を活用し、濃度別の洗浄液を作り使用して下さい。 ※スプレーボトルを用いると便利で経済的です。
- ●食器類を洗浄機で洗う場合は、シンク内に前処理洗剤として洗浄液を作っておくと便利です。
- ●プラスチックやメラミン食器を漂白する場合、クリアファイブに置き換えることはできません。 その代わり漂白剤や次亜塩素への漬け込み時間若しくは、使用濃度を下げることはできます。
- ●浸け込み洗浄は、浸け込み時間が長いほど効果的です。 ※但し、アルミニウム・銅・銀製品は、浸け込み時間によって変色する恐れがありますので、短時間で洗浄を行ってください。
- ●泡が殆ど出ないので気になりますが、洗浄されていますので問題はありません。
- ●シンクで使用した洗浄液は"捨てずに"床面・排水溝"等の清掃に利用してください。

| 洗浄箇所 | 現在の使用洗剤       | クリア5使用量<br>スプレーボトル使用時の原液量 | 使用濃度·洗浄方法   |  |  |
|------|---------------|---------------------------|---|--|--|
|      | Though SC 200 | 20 北専用タンクに1 個投入           | [使用箇所] 食器洗浄機/洗浄液供給装置を要します<br>[使用濃度] 洗浄機仕様を確認の上設定。<br>[作 り 方] 洗剤供給専用ポリタンクにお湯を半分程度入れ、1kg ボトルを全て入れる。<br>完全に溶かしたら、お湯又は水でタンクいっぱいに薄める。<br>[洗浄方法] 食器類の付着汚れをシンク内で軽く擦った後、食器洗浄機へ移す。 |  |  |
|      | 779711397     | シンク内 100 ポポー3 杯投入         | [使用箇所] シンク/食器洗浄機直結(前処理) [使用濃度] 1000 倍 [作 り 方] シンク内のお湯が 100 以の場合、計量スプーン 3 杯投入し、完全に溶かす。 [洗浄方法] 食器類を浸け込み、専用スポンジで軽く擦り食器洗浄機へ移す。 ※作業終了後には、排水溝に流し、床面清掃等に利用してください。                |  |  |







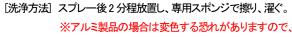






[使用箇所] 回転釜

[使用濃度] スプレー目盛3=(100倍)



短時間で処理しスポンジで擦った後は、十分に濯い でください。











[使用箇所 バット

[使用箇所] 大鍋

[使用濃度] スプレー目盛2=(200倍)

[使用濃度] スプレー目盛3=(100倍)

●頑固な汚れ=200 倍濃度に浸漬(10 以に対し 50g(計量スプーン約2杯)を投入)

「洗浄方法」スプレ一後、スポンジで擦り、濯ぐ。

頑固な付着汚れには、シンク内に200倍濃度を作り、5分程浸漬する。

※アルミ製品の場合は変色する恐れがありますので、短時間で処理し、 スポンジで擦った後は、十分に濯いでください。









[洗浄方法] スプレー後2分程度放置し、専用スポンジで擦り、濯ぐ。

※アルミ製品の場合は変色する恐れがありますので、短時間で処理し

スポンジで擦った後は、十分に濯いでください。







シンク 50 次=2 杯投入

[使用箇所]ロースター(鉄板)

[使用濃度] 1000 倍(10 次に対し、50g(計量スプーン約2杯)を投入)

[洗浄方法] スプレー後2分程度放置し、専用スポンジで擦り、濯ぐ。

※アルミ製品の場合は変色する恐れがありますので、 短時間で処理しスポンジで擦った後は、十分に濯いでください。







